



# 総研大ニューズレター

## 第109号 2017.7発行

### ●目次

#### 【今月のトピックス】

神奈川県立横須賀高校との連携事業、新たな段階へ  
 英語ポスタープレゼンテーション短期研修を開催  
 学融合レクチャー「研究戦略ロードマッピング」報告  
 宇宙科学専攻「夏の体験入学」及び「専攻説明会」開催報告  
 生命共生体進化学専攻オープンキャンパスを開催  
 情報学専攻 大学院説明会を実施

学長補佐 田村克己  
 学融合推進センター助教 内川明佳  
 学融合推進センター特任准教授 西中美和  
 宇宙科学専攻准教授 山村一誠  
 総務課  
 情報学専攻

#### 【受賞・採択情報】

#### 【イベント情報】

主なイベント予定

18日-20日	学融合レクチャー「先端計測制御概論」
22日	学融合レクチャー「ハラスメント概論」
25日	学融合レクチャー「大統合自然史Ⅱ（生命・人類編）」
25日	中高生のための科学セミナー「新しい種はどうやって誕生するのだろうか？」
26日-28日	生命共生体進化学専攻 研究体験実習 2017～生物進化の研究を体験しよう～
8月	
1日-31日	国立天文台・総研大サマースチューデントプログラム
7日-10日	機能/構造分子科学専攻 夏の体験入学
7日-8日	学融合レクチャー「科学コミュニケーション」
23日-25日	基礎生物学専攻 大学生のための夏の実習 2017
25日	基礎生物学専攻 大学院説明会・オープンキャンパス
26日	生理科学専攻 大学院説明会

※募集期間中の学融合レクチャーは、レクチャー情報(p. 8)でご確認ください。

#### 【今月のトピックス】

#### ● 神奈川県立横須賀高校との連携事業、新たな段階へ ～長谷川学長が同校で記念の特別講演

本学は、神奈川県立横須賀高校との間に、「大学院大学の地域における次世代教育への支援及び高等学校生徒の知的好奇心の拡充と自己探求の促進に資することを目的と」して、7年前に『連携事業に関する協定書』を結びました。それにもとづき、同校の「横高アカデミア」の授業に、毎年5～7名の教員を講師として派遣してきました。このような実績などが評価され、同校は、文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール(S SH)に指定されました。それをふまえ、連携事業の新たな展開について、本学と同校の間で協議を行ってきました。そして、今年から、授業において本学教員が講義を行うとともに、講義内容に関連する課題について生徒がグループ研究を行い、その研究計画や研究状況につき当該講師から助言や指導を受け、生徒たちが最終的に「論文」を作成するという、よりインタラクティブな内容となります。また、受講する生徒たちが、休みなどを利用して研究機関を訪問し、研究の現場を見学することも計画されています。

以上のように、本学と同校の連携事業が新たな段階に進むことを記念して、去る5月19日(金)に、同校にお



特別講演の後、横須賀高校の生徒から花束を受ける長谷川眞理子学長(同校岩本幸彦総括教諭提供)

いて、本学長谷川真理子学長による特別講演会が開かれました。講演の内容は、学長が追求している研究テーマの「進化から見たヒトの成長」であり、高校生を対象とした講演に相応しく、特に「若者」という時期について話されました。「若者」は、「子供」や「老人」の時期と同じく、他の霊長類にはほとんど見られないヒトに特徴的な期間で、大きな脳を支えるだけの身体の成長が急速に進み、心身ともに成熟する時期であるが、なお25～30歳までは、欲望を調整していく前頭葉の発達が十分でないことも語られました。

こうした内容を、同校の2年、1年の全生徒のおよそ500人が熱心に聞き入り、終了後、子育てにおける社会的協力関係の重要性などにつき、活発な質問が出されました。なお、講演に先立ち、同校校長室にて、同校九石美智穂校長と長谷川学長が懇談し、連携事業の新しい展開と強化につき確認を行いました。

なお、本年度の「横高アカデミア」の講義は、7～10月の4回、次の教員の方々により行われます。すなわち、飯田香穂里准教授（先導科学研究科、生命共生体進化学専攻）、齋藤成也教授（生命科学研究科、遺伝学専攻）、宇野彰二教授（高エネ加速器科学研究科、素粒子原子核専攻）、山田康弘教授（文化科学研究科、日本歴史研究専攻）の先生方で（以上、日程順）、これまでと違い基盤専攻の先生方も広く参加され、全国に展開する研究機関を基盤にもつ本学の強みを生かす内容となっています。

【学長補佐 田村克己】

## 英語ポスタープレゼンテーション短期研修を開催

総研大葉山キャンパスにおいて、6月14日(水)から16日(金)に「総研大生のための英語ポスタープレゼンテーション短期研修 (SOKENDAI Students' Seminar on Skills for Poster



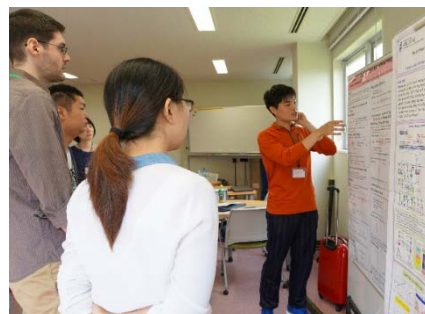
熱心に授業を受ける参加学生たち

Presentation)」を開催しました。これは、ポスタープレゼンテーションを通じて研究の魅力を英語でアピールする実践的な能力の獲得を目的としたもので、今年度は、国立遺伝研究所よりゴルマン(Gorman)先生、自然科学研究機構(岡崎)からセクリスト(Sechrist)先生を講師に迎え、2日間にわたり講義を行いました。

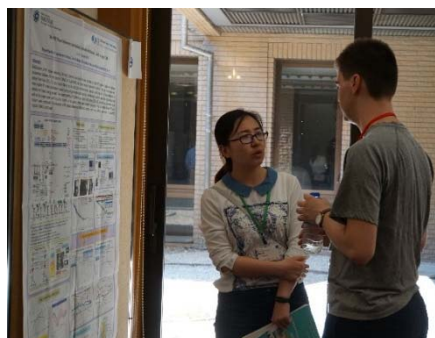
毎年、総研大は、独立行政法人日本学術振興会(JSPS)との共催にて、「JSPS サマー・プログラム」のオリエンテーション等を実施しています。本プログラムは、米国、英国、フランス、ドイツ、カナダ及びイスラエル

デン6カ国の博士号取得前後の研究者に対し、夏期の2ヶ月間、国内の大学等研究機関における共同研究の機会を提供するものです。来日後1週間は、100名を超える若手研究者(JSPSフェロー)が、湘南国際村センター(葉山)に一堂に会し、日本語研修、ホームステイ等のオリエンテーションに参加します。

「英語ポスタープレゼンテーション短期研修」は、このJSPSサマー・プログラムの機会に併せて実施されています。まず、ゴルマン(Gorman)、セクリスト(Sechrist)先生の講義において、効果的なプレゼンテーションの方法から、質問の仕方と答え方までを学び、その後、オリエンテーションの一連の行事「グループディスカッション」や「ポスタープレゼンテーション」にも加わり、英語で自身の研究を紹介するなど、実践的な機会に挑戦しました。講義の中では、互いのポスターを前に発表や質疑応答の練習も行い、建設的な批評の場となりました。



ポスター発表練習の様子



フェロー(写真右)とディスカッションをする参加学生(写真中央)

「プレゼンテーションのスキルアップを図りたい」「国際学会に向けて練習したい」といった理由から、今年度は8名の学生の参加がありました。参加者の専攻内訳は下記の通りです。宇宙科学2名、基礎生物学2名、比較文化学、加速器科学、素粒子科学、生命共生体進化学各専攻1名。異なる専攻出身であるにもかかわらず、互いに率直な意見やアドバイスを交換することで様々な発見があり、また、講義後にも積極的に交流をするなど、基盤を越えたネット

ワークの構築にもつながったようです。「本番」のJSPSフェローとのポスタープレゼンテーションにおいても積極的に質問するなど、大胆かつ自由な対話を楽しんでいるようでした。これからの研究生活において、この経験が十分に活かされることを期待しています。



【学融合推進センター・助教 内川明佳】

## ● 学融合レクチャー「研究戦略ロードマッピング」報告

6月1日(木)～2日(金)、学融合レクチャー「研究戦略ロードマッピング」が国立情報学研究所(NII)で開催されました。このコースでは、学生が自分の研究の戦略ロードマップを演習によって作成します。頭の中でイメージとして持っている自分の研究を、ロードマップという形に書き出すことで、研究を俯瞰することを体験します。ここにおける俯瞰とは「時間」「状況(空間)」「自分」を、包括的に理解することをいいます。つまり、「将来および現在という時間軸」における、「社会状況という空間」の中で「自分の研究」を把握する視点を身に付けることを目的としています。研究を俯瞰し、意識的に異なった視点から眺め独創的な気づきを得ることによって、最終的には新学術領域創出の端緒を生み出せるような人材の育成をめざします。また、基礎研究における将来へのインパクトの重要性を理解するために、バックキャストによる将来視点を得ることも目的としています。

総研大は、第3期中期目標の中で、教育に関する目標を達成するための措置の一つとして「自立した研究者として、自らの研究の学問的及び社会的位置付けを俯瞰するための総合教育プログラム」を掲げています。このコースは、その目的に沿った内容を提供しています。

5専攻から、さまざまな国籍の8名の学生が参加し、活気のある演習を行いました。コースの最後には、各自が作成したロードマップの発表を行いました。完成したロードマップはどれも力作で、異なる専門にもかかわらず、質疑応答も活発に行われ、大いに盛り上がりました。

担当教員：伊村 智(複合科学研究科極域科学専攻)、武田 英明(複合科学研究科情報学専攻)、小松 睦美、内川 明佳、西中 美和(以上、学融合推進センター)



参加学生の授業風景

※研究戦略ロードマッピングには、全体を俯瞰する視点が自然と身に付き、研究における重要項目と社会との関わりやインパクトが意識される仕組みが授業デザインとして盛り込まれています。

まず、自分の研究の価値を、メタ的に、かつ印象強く他者へ示すための「ビジョン」を作り、「社会」「応用研究」「基礎研究」の3つの層に分けて研究に関連する要素を出していきます。要素はカテゴリごとに分類し、まとめていきます。

これにより第一段階の抽象化を経験します。ロードマップの横軸は時間軸で、過去5年から将来10年にわたる時系列で要素カテゴリを配置し、それら要素同士の連携を行ったあと、全体の整合をとっていきます。時系列で要素カテゴリを配置する際にはバックキャストを用い将来からの視点が意識されるようになっています。

【学融合推進センター・特任准教授 西中美和】

## ● 宇宙科学専攻「夏の体験入学」及び「専攻説明会」開催報告

物理科学研究科の5専攻では、各専攻の研究内容に理解を深め、進学希望者の意欲を高めるために「夏の体験入学」というイベントを毎年開催しています。実施方法は専攻によって異なり、宇宙科学専攻では研究分野が理学・工学の広い範囲にまたがっていることから、研究内容紹介を中心とした「模擬授業」という形式で行っています。

今年度の体験入学は、6月1日(木)～3日(土)に開催され、のべ19名が参加しました。各日2名ずつ、6名の講師による講義の内容は、宇宙科学を支える基礎技術から最新鋭の人工衛星による観測成果まで多岐にわたりました。いずれも熱のこもった講義で予定の1時間を超過することもしばしばありました。また、各講師はそれぞれの専門内容をわかりやすく解説するだけでなく、大学院での研究生活についてのアドバイスを自らの経験を元に語るなど、講義は学生にとって有意義なものになったと思います。

最終日の6月3日(土)には、午前中の体験入学講義の後、昼食を挟んで14時から専攻説明会を行いました。説明会の参加者は23名でした。始めに稲富専攻長から総研大や宇宙科学専攻についての紹介、入試試験の概要、奨学金など学生サポートについての説明を行った後、現役の大学院生や修了生からの実体験談、JAXA相模原キャンパスの施設見学を経て、最後に参加者からの個別の質疑応答の機会を持ちました。ここでは入学試験や進学後の研究生活などについて、多くの熱心な学生からの質問に、予定を超過して教員、学生などが説明にあたりました。



体験入学講義において、参加者からの質問に答える講師



専攻説明会での個別質疑の時間に、学生・OBに質問する参加者

事後に行ったアンケートによれば、体験入学の各講義についての評価は高く、専攻説明会を含めて参加者の満足度は高評価でした。一方、参加者の多くが大学の講義との干渉などの理由で土曜日だけの参加となり、せっかくの機会が必ずしも有効に活かされていません。この問題は年を追って甚だしくなっており、主催者側としてもより有効な実施方法を再検討する必要がありますと考えています。

今回のイベントをきっかけに、より多くの優秀な学生が総研大宇宙科学専攻への進学を希望することを願っています。

【宇宙科学専攻・准教授 山村一誠】

## ● 生命共生体進化学専攻オープンキャンパスを開催

生命共生体進化学専攻は、葉山キャンパスにおいて毎年2回オープンキャンパスを実施しており、6月2日(金)に本年度1回目のオープンキャンパスを開催しました。当日は天候も良く、3名の参加がありました。

蟻川専攻長による「総研大と全学事業の紹介」、「生命共生体進化学専攻の概要説明」に続き、専攻5分野の研究内容紹介では各研究室を回り、直接に教員から説明を聞く機会を設けました。また、ポスター説明会・情報交換会では、教員との懇談がもたれ、大学院での研究のことなどを和気藹々と歓談していま



研究紹介をするフィンレイ助教と研究者



研究紹介をする大田准教授

した。

参加者からは「実際の研究室を見学することができ、研究内容を知れてとてもよかった」「各分野全て、とても面白かった」等の感想が聞かれ、好評でした。



【総務課】

## ● 情報学専攻 大学院説明会を実施

情報学専攻では、国立情報学研究所オープンハウス開催に際し、6月10日（土）に大学院説明会を実施しました。

説明会には過去最多となる64名が参加。予定していた座席数を越えたため、急遽席数を増やすなどし、多くの参加者が、胡専攻長らの説明に耳を傾けました。

説明会では、まず胡専攻長から概要説明があり、合わせて情報学専攻で大学院生活を送ることのメリットについて説明がありました。

胡専攻長は特に、①研究者を目指す方に最適な研究環境があること、②入学者全員をRAとして雇用すること、③講義の約8割が英語で実施され、また日常的に英語力・国際性を養える環境があることを強調しました。

次に、龍田教授から入試制度について説明があり、参加者からの質疑に答えました。

その後、現役総研大生からの学生生活紹介やポスターブースをまわるツアーを挟み、最後に参加者と教員による1対1の個別相談会が実施されました。

相談会では、参加者と教員が、将来の研究内容や学生生活などについて真剣に話し合う様子が見られました。限られた時間ではありましたが、参加者には有意義な時間になったことと思います。また、アンケートにおいても、現役の学生から体験談を聞いて参考になった、出願を検討したいといった感想が多数寄せられました。



説明会の様子

【情報学専攻】

## 受賞

- 物理科学研究科 天文科学専攻 勝川行雄 助教  
第6回「自然科学研究機構若手研究者」を受賞。  
賞の概要：自然科学研究機構が、新しい自然科学分野の創成に熱心に取り組み成果をあげた優秀な若手研究者を対象として授与している。  
研究テーマ：『ひので』衛星による太陽磁気活動現象の観測的研究と次世代太陽観測技術の開発
  
- 複合科学研究科 統数科学専攻 坂田綾香 助教  
第10回「資生堂女性研究者サイエンスグラント」を受賞。  
賞の概要：指導的研究者を目指す女性研究者への支援と育成への貢献を目的に2007年度に設立され、毎年10名の女性研究者が選出される。  
受賞研究テーマ：大自由度不規則系の物理学的手法を用いた高次元データに対する統計的モデリング理論の開発（複雑なデータに潜む法則を見つけるための数学的理論に関する研究）
  
- 複合科学研究科 情報学専攻 佐藤真一 教授  
国際会議 International Conference on Multimedia Retrieval (ICMR2017)において、Best Paper Awardを受賞。  
受賞論文：Embedding Watermarks into Deep Neural Networks
  
- 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 長谷川克氏（JSPS PD、杏掛研究室）  
日本鳥学会において、2017年度「黒田賞」を受賞。  
賞の概要：黒田賞は、日本の鳥類学の発展に貢献した黒田長禮・長久両博士の功績を記念して、鳥類学で優れた業績を挙げ、これからの日本の鳥類学を担う日本鳥学会の若手会員を対象に授与される。

## イベント情報

- 第10回中高生のための科学セミナー「新しい種はどうやって誕生するのだろうか？」を開催  
広報社会連携室では、毎年7月に中高生のための科学セミナーを開催しております。今年は講師として、先導科学研究科 生命共生体進化学専攻の寺井洋平助教が講演を行います。  
日時：平成29年7月25日(火) 14:00-16:00  
場所：横須賀市自然・人文博物館 講座室（神奈川県横須賀市深田台95  
<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/information/access/jinbun>  
対象：中学生・高校生/100名程度（先着順）  
講師：寺井洋平（先導科学研究科 生命共生体進化学専攻 助教）  
概要：新しい種がどうやって誕生するのか？これはチャールズ・ダーウィンが種の起源を発表して以来の生物学上の疑問です。本セミナーでは野外調査と実験室での研究を合わせて、種の誕生をやさしく説明します。  
申込方法：E-mail、FAX、郵送のいずれかの方法でお申込み下さい。  
URL：<https://www.soken.ac.jp/event/20170725/>  
申込記載内容：氏名、学校名、学年、住所、電話番号  
申込み・お問い合わせ先：総合研究大学院大学 広報社会連携室  
Tel. 046-858-1590 FAX. 046-858-1632  
E-mail. [event@ml.soken.ac.jp](mailto:event@ml.soken.ac.jp)  
〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）



### ○生命共生体進化科学専攻 研究体験実習 2017 ～生物進化の研究を体験しよう～

本実習では、実習といえども新しい結果を得て研究の面白さを伝えることを目指しています。実習の内容は海産魚類における視覚関連遺伝子の適応進化を明らかにすることです。

日時：平成29年7月26日(水)-28日(金)

対象：理系進学を目指す高校生、大学院進学を目指す大学生。

※但し、高校生の場合は引率の教員と一緒に参加してください。

場所：総研大 先導科学研究科 生命共生体進化学専攻（葉山キャンパス）  
〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

定員：10名程度（定員に達しましたら、募集を締め切ります）

持ち物：鮮度のよい魚類の切り身（実験サンプル）

費用：実験費用と宿泊料は無料。なお、食事は大学付近のレストランかお店で購入願います。

担当教員：寺井洋平（生命共生体進化学専攻 助教）、五條堀淳（生命共生体進化学専攻 講師）

募集締切：平成29年7月10日(月)

詳細については、下記 URL をご確認ください。

<http://www.esb.soken.ac.jp/pdf/admissions/taiken2017.pdf>

本専攻の研究内容については、専攻 HP をご覧ください。

生命共生体進化学専攻の HP：<http://www.esb.soken.ac.jp/>

### ○サマースクール 2017「生命システムの時空間設計 ～生命をみる、よむ、創る～」

自然科学の基本は対象をよく「観る」ことであり、近年の技術の進展は生命を構成する個々の細胞のみならず個々の分子の振る舞いの観察を可能とした。また、計測の高速化・自動化により生体試料から得られるデータ量は増加の一途をたどり、膨大なデータから重要な情報を「読む」必要性が生じている。さらに、生命とは何かを根源的に理解するには、生命と非生命の「境界」の研究や、積極的に生命を「創る」という構成的アプローチが有効である。

本サマースクールではこれらの分野の研究を推進する外部講師を招き、手法の原理、できること、やりたいことを学部、修士レベルの学生に向け講義して頂く。またこれらの講義をもとに、次世代のバイオサイエンスについて議論する。（サマースクール HP より）

日時：平成29年8月17日(木)-18日(金)

場所：岡崎統合バイオサイエンスセンター 山手3号館2階 大会議室

（愛知県岡崎市明大寺町東山5-1）各鉄本線、東岡崎駅から山手地区へは徒歩20分。

参加費：無料（旅費・宿泊費の補助あり。詳細については下記 URL をご覧ください。）

対象：学部学生、総研大や他大学の大学院生、研究員等。企業の方も参加可能です。

参加登録：事前登録制。（登録フォームへは、下記 URL よりお越し下さい。）

申込締切：平成29年7月15日(土)

本サマースクールのプログラム及び、参加登録方法については、サマースクール HP（下記の URL）をご覧ください。

<https://registration.ims.ac.jp/summer2017/ja>

HP 上では、昨年度の様子がご覧いただけます！



### ○基礎生物学専攻 大学生のための夏の実習 2017

日時：平成29年8月23日(水)-25日(金)

場所：基礎生物学研究所（愛知県岡崎市明大寺町西郷中38）

内容：2泊3日の日程で、基礎生物学研究所にて生物学に関する実習、成果発表を行う。

対象：生命科学分野を専攻する大学生、または、生物学に高い関心を持つ他専攻の大学生。高等専門学校の4年次以上の方も対象。

定員：全体で30名程度

スケジュール、実習テーマ及び参加申込み方法などの詳細については、下記 URL をご覧下さい。

<http://www.nibb.ac.jp/summer2017/>

○平成 29 年度第 3 回基礎生物学専攻 大学院説明会・オープンキャンパス

日 時：平成 29 年 8 月 25 日(金) 12:30-17:30

場 所：基礎生物学研究所（岡崎 明大寺地区）

内 容：基礎生物学専攻、入試、授業等カリキュラム等の説明。研究室紹介、総研大生の生活について。部門・研究室見学など。

詳細については、下記の URL をご覧ください。

<http://www.nibb.ac.jp/graduate/>

○日本歴史研究専攻 公開講演会

「近現代の地域開発と社会変化－秋田県の鉱山開発を踏まえて－」

日 時：平成 29 年 8 月 26 日(土) 13:00-16:00

場 所：秋田大学大学院国際資源学研究科附属鉱業博物館 講堂

○生理科学専攻 大学院説明会を開催

日 時：平成 29 年 8 月 26 日(土)

場 所：生理科学研究所(明大寺地区)実験研究棟 1 階セミナー室

対 象：平成 30 年 4 月入学希望者

内 容：生理研と入試の説明、総研大生からの説明、各部門の紹介、研究室訪問

当日のプログラムの詳細、申込方法などについては、下記 URL をご覧ください。

<http://www.nips.ac.jp/dbd/graduate2017/index.html>

○遺伝学専攻 体験入学随時コースの募集開始

期 間：原則 3 泊 4 日～5 泊 6 日、11 泊 12 日までの範囲で延長可能

場 所：国立遺伝学研究所（三島）

内 容：遺伝研所内のゲストハウスに滞在し、実験だけでなく、討論、セミナー参加など遺伝研での研究生生活を体験。

募集人数：若干名

応募資格：学部 3 年生以上、高専専攻科生、修正課程大学院生

応募締切：随時

申込方法の詳細については、下記の URL をご覧ください。

<https://www.nig.ac.jp/nig/ja/phd-program/taiken#anytime>



## レクチャー情報

### <学融合レクチャー情報>

○学融合レクチャー「先端計測制御概論」開講

世界で一番最初に誰も見たことが無い世界を観ることができる面白さとその基盤となる計測制御技術の重要性は何かを歴史、情報、分子、物質生命、天文、宇宙、核融合、素粒子原子核等各分野のフロントランナーが話します。多くの分野で共通の”観るための技術”とその先端を聞き、自分の研究への応用アイデアや将来の進路に役立つ情報をぜひ見つけてください。

日時：平成 29 年 7 月 18 日(火)-7 月 20 日(木)

場所：産業振興と人材育成の拠点

(〒395-0001 長野県飯田市座光寺 3349-1)

単位数：1 単位（使用言語：日本語）

担当教員：坂本稔（日本歴史研究専攻 教授）、岡本裕巳（構造分子科学専攻 教授）、宮崎聡（天文科学専攻 准教授）、後藤基志（核融合科学専攻 教授）、吉光徹雄（宇宙科学専攻 准教授）、吉田光宏（加速器科学専攻 准教授）、岸下徹一（素粒子原子核専攻 助教）島谷健一郎（統計科学専攻 准教授）、越前功（情報学専攻 教授）、曾根原登（津田塾





大学 教授)

対象者：本学および他大学の大学生（修士課程および博士課程の全学年対象）

申込期日：平成 29 年 7 月 7 日(金)

※レクチャーの詳細や参加申込方法については、下記 URL をご確認ください。

日本語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170718/>

英語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170718eng/>

### ○学融合レクチャー「ハラスメント概論」開講

アカデミック・ハラスメントという言葉をご存知でしょうか。

本授業は、今日的・社会的課題であるハラスメントの予防教育(問題の発生を未然に防ぐことを目的とした教育)として、いくつかの事例の紹介をもとに様々なハラスメントの発生とその要因について学ぶことを目的としています。近年たびたび報道されているアカデミック・ハラスメントによる被害のニュースは、みなさんにとっても、けして他人事ではないのではないのでしょうか。ハラスメントの要因は日常のそこかしこに潜んでいるものです。この機会に、自分自身が直面する課題としてハラスメントを考えていきましょう。(授業概要より抜粋)

日時：平成 29 年 7 月 22 日(土) 14:00-16:00 (13:30 受付開始)

場所：東京工業大学 キャンパスイノベーションセンター・多目的室 1・多目的室 1

(〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6、JR 田町駅)

単位数：なし(使用言語：日本語)

担当教員：吉武清実(東北大 高度教養教育・学生支援機構 学生相談・特別支援センター 特任教授)、小島道裕(日本歴史研究専攻 教授)、石川毅彦(宇宙科学専攻 教授)、小川雄二郎(加速器科学専攻 教授)、伊村智(極域科学専攻 教授)、岩里琢治(遺伝学専攻 教授)、蟻川謙太郎(生命共生体進化学専攻 教授)、菊地浩平(学融合推進センター 助教)

対象者：本学および他大学の大学生（修士課程および博士課程の全学年対象）

申込期日：平成 29 年 7 月 14 日(水)

※レクチャーの詳細や参加申込方法については、下記 URL をご確認ください。

日本語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170722/>

英語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170722eng/>

### ○学融合レクチャー「大統合自然史Ⅱ(生命・人類編)」開講

ビッグバンに始まる宇宙開闢以来人類活動が地球環境を支配するに至る今日まで、138 億年が経過しました。人類を含む全自然界において、この間に生じた事象の相互関係を明らかにし、歴史的に認識する試みが「大統合自然史」です。幅広い研究分野の成果を糾合して描かれる自然界の歴史的描像を学ぶことで、個別専門性を脱した独立視座を得て、自らの研究の学問的意義そして社会的位置付けを自覚できることを目的とします。本年度は、生命の誕生・進化、人類の発生と文明の展開そして地球環境への影響等を学びます。

日時・開催場所：7 月 25 日(火) 遠隔配信による講義

9 月 13 日(水) JT 生命誌研究館(〒569-1125 大阪府高槻市紫町 1-1)

9 月 14 日(木) 国立民族学博物館(〒565-8511 大阪府吹田市千里万博 10-1)

9 月 15 日(金) スペースアルファ神戸

(〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町 4-27)

※9 月 13 日(水)、14 日(木) スペースアルファ神戸を宿泊地として、各研究機関で授業を行う合宿形式で行います。

単位数：1 単位(使用言語：日本語)

担当教員：阿部健一(総合地球環境学研究所)、伊村智(複合科学研究科/国立極地研究所)、岩里琢治(生命科学研究所/国立遺伝学研究所)、鎌田進(総合研究大学院大学)、菊地浩平(総合研究大学院大学)、久保正敏(千里文化財団)、七田麻美子(総合研究大学院大学)、関雄二(文化科学研究科/国立民族学博物館)、中村桂子(JT 生命誌研究館)、長谷川真理子(総合研究大学院大学)、藤井龍彦(総合研究大学院大学)、吉田憲司(文化科学研究科/国立民族学博物館)

対象者：本学および他大学の大学生（修士課程および博士課程の全学年対象）

申込期日：平成29年7月14日(金)

※レクチャーの詳細や参加申込方法については、下記 URL をご確認ください。

日本語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170725-2/>

英語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170725-2eng/>

○学融合レクチャー「科学コミュニケーション」開講



科学に関する情報発信のあり方を考える2泊3日の合宿型集中講義です。はじめに、科学者の情報発信に関する考え方や具体的な事例を学びます。2日目には、科学の情報発信において大きな役割を果たしている科学ジャーナリスト（新聞記者およびテレビの科学番組の制作者）と交流します。3日目には、各自の研究内容に関する非専門家向けの発信内容を具体的に検討します。

科学者は何をどのように社会に向けて発信していけばいいのか、社会は科学をどのように見ているのか、さらに、社会の中で科学の情報はどのように流通し、科学は社会の中でどのように位置づけられていくのかを共に議論し、研究者の社会的責任について考えましょう。

日時：平成29年8月7日(月)–8月8日(水)

場所：国立天文台 野辺山宇宙電波観測所（〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-2）

単位数：1単位（使用言語：日本語）

担当教員：倉田智子（基礎生物学専攻 助教）、眞山聡（葉山本部 学長付/天文科学専攻 講師）、山岡均（天文科学専攻 准教授）、平田光司（名誉教授）注）、森田洋平（沖縄科学技術大学院大学 准副学長）、泉大和（ワック株式会社 科学番組ガリレオXディレクター）、高橋真理子（朝日新聞社 編集委員）。（注）遠隔授業の可能生あり。

対象者：本学および他大学の大学院生（修士課程および博士課程の全学年対象）

申込期日：平成29年7月18日(火)

※レクチャーの詳細や参加申込方法については、下記 URL をご確認ください。

日本語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170807/>

英語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170807eng/>

○学融合レクチャー「南極隕石と惑星探査から探る太陽系：惑星物質研究の最前線」開講

太陽系の進化を探ることを目的とし、「かぐや」「はやぶさ」探査をはじめ、様々な惑星探査が行われてきました。また日本は活発な南極探査を実施し、世界有数の隕石保有数とキュレーション施設を有しています。しかしこれらの探査から何が分かったのか、どれだけの理解がされているのでしょうか。本講義では、総研大で行われている惑星物質研究の最先端の成果について学びます。文系・理系問わず、幅広い専攻からの受講を歓迎します。

日時：平成29年9月7日(木)–8日(金)

場所：9/7 国立極地研究所（〒190-8518 東京都立川市緑町 10-3）

9/8 JAXA 宇宙科学研究所 相模原キャンパス

（〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）

単位数：1単位（使用言語：日本語）

担当教員：小松睦美（学融合推進センター 助教）、安部正真（宇宙科学専攻）、春山純一（宇宙科学専攻）、山口亮（極域科学専攻）、今栄直也（極域科学専攻）、七田麻美子（理事付）、三河内岳（東京大学大学院理学系研究科）、小嶋智子（国立極地研究所）、佐竹渉（JAXA 宇宙科学研究所）

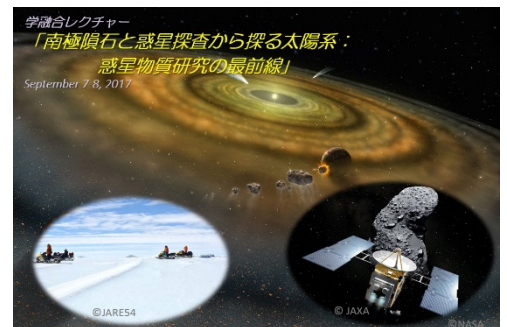
対象者：本学および他大学の大学生（修士課程および博士課程の全学年対象）

申込期日：平成29年7月28日(金)

※レクチャーの詳細や参加申込方法については、下記 URL をご確認ください。

日本語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170907/>

英語：<https://www.soken.ac.jp/event/20170907eng/>



<その他のレクチャー情報>

○加速器スクール” JAS2017” 開催

欧米アジアで持ち回りで開催される加速器科学に関する集中講義を行うスクールです。加速器は、素粒子・原子核物理だけでなく、放射光や中性子を使った物性探索、重粒子線治療のような小型医療用加速器に幅広く使われており、加速器科学に関する研究者・技術者の需要は世界的にも大きいものですが、その育成が既存の大学内ではほとんど行われていないのが現状です。（開講のおしらせより抜粋）



日時：平成 29 年 10 月 16 日(月)-26 日(木)

場所：神奈川県 湘南国際村、高エネルギー加速器研究機構 つくばキャンパス、東海キャンパス（施設見学）

費用：23 万円（宿泊費、食費を含む）

テーマ：高周波技術（言語：英語）

本スクールに関する詳細は、「高エネルギー加速器科学研究科内の開催のおしらせ」及び、「JAS2017 のホームページ」をご確認ください。

開催のお知らせ：<http://kek.soken.ac.jp//sokendai/archives/6404/>

JAS2017 ホームページ：<http://www-conf.kek.jp/accschool17/index.html>

●その他の基盤機関の行事

7月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
開催中- 7月11日(火)	10:00-16:30	展示特設コーナー「馬琴生誕250年記念展示～伝奇小説の世界～」 国文学研究資料館 1階展示室	<a href="http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bakin.html">http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bakin.html</a>
開催中- 9月16日(土)	10:00-16:30	通常展示「書物で見る 日本古典文学史」 国文学研究資料館 1階展示室	<a href="http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html">http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html</a>
開催中 - 17日(月祝)	9:30-17:00	特集展示「見世物大博覧会 現代編」 立歴史民俗博物館 第4展示室	国 <a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html#room4">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html#room4</a>
7日(金)	13:15-	4D2U定例公開「巨大銀河の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
7日(金)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：土星> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
8日(土)	13:00-15:00	第401回歴博講演会「漆芸からみえる沖縄のすがた」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html</a>
8日(土)	13:00-16:30	手話通訳者のための「みんなくで手話言語学を学ぼう！」2017 国立民族学博物館 第3セミナー室	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu">http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu</a>
8日(土)	13:15-	4D2U定例公開「巨大銀河の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
8日(土)	14:30-16:30	平成29年度 核融合科学研究所 市民学術講演会「チンパンジーの心、人間の心」 セラミックパークMINO	<a href="http://www.nifs.ac.jp/event/170708.html">http://www.nifs.ac.jp/event/170708.html</a> （予定）

8日(土)	14:30-16:00	めざせ！極地の研究者 「Youはなぜ南極へ？」 国立極地研究所 南極・北極科学館サザンクロス	<a href="http://www.nipr.ac.jp/science-museum/event.html#mezase">http://www.nipr.ac.jp/science-museum/event.html#mezase</a>
9日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「アイコンからガラス絵へ」 国立民族学博物館 本館展示場（ヨーロッパ展示場・アフリカ展示場）	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/472">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/472</a>
11日(火) - 9月3日(日)	09:30-17:00	企画展示「URUSHIふしぎ物語-人と漆の12000年史-」国立歴史民俗博物館 企画展示室	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html</a>
11日(火) - 9月3日(日)	09:30-17:00	特集展示「楽器と漆」国立歴史民俗博物館 第3展示室	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html</a>
13日(木) - 9月16日(土)	10:00-16:30	展示特設コーナー「アーカイブズが語る近世後期の多摩地域」 国文学研究資料館 1階展示室	
15日(土)	13:15-	4D2U定例公開「巨大銀河の形成」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
15日(土)	13:30-15:00 (開場13:00)	みんなくゼミナール「ネパールの楽師カースト・ガンダルバの現在」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/470">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/470</a>
15日(土) - 9月30日(土)	10:00-17:00	国立極地研究所 南極・北極科学館夏の企画展 国立極地研究所 南極・北極科学館	<a href="http://www.nipr.ac.jp/science-museum/event.html#kikaku">http://www.nipr.ac.jp/science-museum/event.html#kikaku</a>
16日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「チュルカナスのやきもの」 国立民族学博物館 本館展示場（アメリカ展示場）	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/473">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/473</a>
20日(木)	11:30-12:15	展示ギャラリートーク 国文学研究資料館 1階展示室	<a href="http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html">http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html</a>
22日(土)	10:30-16:00 (集合10:20)	夏休みこどもワークショップ「ムスリムの衣装を知ろう—フィールドワークに挑戦！」 国立民族学博物館 本館展示場	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20170722">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20170722</a>
22日(土)	13:00-16:30	手話通訳者のための「みんなくで手話言語学を学ぼう！」2017 国立民族学博物館 第3セミナー室	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu">http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu</a>
22日(土)	13:30-15:30	第220回くらしの植物苑観察会「縄文時代のウルシと漆」国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html</a>
22日(土)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：土星> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
23日(日)	14:30-15:15	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「ジャワ島のガムランのリズム」 国立民族学博物館 本館展示場（東南アジア展示場）	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/474">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/474</a>

24(月)- 28(金)		教育関係団体のための施設案内週間2017 国立天文台 野辺山宇宙電波観測所	<a href="http://www.nro.nao.ac.jp/visit/guideweek.html">http://www.nro.nao.ac.jp/visit/guideweek.html</a>
25日(火)-9 月10日(日)	09:30-17:00	くらしの植物苑特別企画「伝統の朝顔」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/project/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/project/index.html</a>
28日(金)-29 日(土)	13:00-17:00	第3回日本語の歴史的典籍国際研究集会 国文学研究資料館 大会議室	<a href="http://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/sympo20170728.html">http://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/sympo20170728.html</a>
29日(土)	13:00-16:30	手話通訳者のための「みんなくで手話言語学を 学ぼう！」2017 国立民族学博物館 第3セミナー室	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu">http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu</a>
29日(土)	14:30-16:00	サイエンスカフェ 「北極の気象観測と日本の天気予報」 昭和記念公園 花緑文化センター	
30日(日)	14:30-15:15	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話 そう 「タンディル—ウズベキスタンのパン焼き窯」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/475">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/475</a>
31日(月)	19:15- 21:00	2017年七夕公開講演会「七夕の夜は宇宙を見上 げて」 小金井 宮地楽器ホール	<a href="http://www.kokuchpro.com/event/tanabata2017/">http://www.kokuchpro.com/event/tanabata2017/</a>

## 8月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
開催中— 9月3日(日)	09:30-17:00	企画展示「URUSHIふしぎ物語—人と漆の12000年 史—」国立歴史民俗博物館 企画展示室	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html</a>
開催中— 9月3日(日)	09:30-17:00	特集展示「楽器と漆」国立歴史民俗博物館 第 3展示室	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html</a>
開催中— 9月10日(日)	09:30-17:00	くらしの植物苑特別企画「伝統の朝顔」 国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/project/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/project/index.html</a>
開催中—9月 16日(土)	10:00-16:30	通常展示「書物で見る 日本古典文学史」 国文学研究資料館 1階展示室	<a href="http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html">http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html</a>
開催中—9月 16日(土)	10:00-16:30	展示特設コーナー「アーカイブズが語る近世後 期の多摩地域」 国文学研究資料館 1階展示室	
1日(火)—1 月8日(月 祝)	09:30-17:00	特集展示「国立公園 今昔」	
5日(土)	13:00-16:30	手話通訳者のための「みんなくで手話言語学を 学ぼう！」2017 国立民族学博物館 第3セミナー室	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu">http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/rm/20170603syuwamanabu</a>
5日(土)	13:00-16:30	第105回歴博フォーラム「URUSHI ふしぎ物語 —人と漆の12000年史—」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/forum/index.html</a>
5日(土)	13:15-	4D2U定例公開「KAGUYA's Moon」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>

6日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロンー研究者と話そう 「変化するイタリアの結婚」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/476">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/476</a>
7日(月)	13:30-16:30 (13:00開場)	研究公演「エチオピア高原の楽師アズマリの音楽とその世界的展開」 国立民族学博物館 第5セミナー室(本館2F)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/slp/20170807ethiopia">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/slp/20170807ethiopia</a>
10日(木) - 10月10日 (火)	10:00-17:00	開館40周年記念特別展「よみがえれ! シーボルトの日本博物館」 国立民族学博物館 特別展示館	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20170810siebold/index">http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20170810siebold/index</a>
11日(金)	13:15-	4D2U定例公開「KAGUYA's Moon」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
11日(金)	18:30-	岡山天体物理観測所 特別観望会2017夏 国立天文台 岡山天体物理観測所	<a href="http://www.oao.nao.ac.jp/public/event/sp2017summer/">http://www.oao.nao.ac.jp/public/event/sp2017summer/</a>
11日(金)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体:土星> 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
11日(金)	18:30- 19:30-	岡山天体物理観測所 特別観望会2017夏 岡山天体物理観測所、岡山天文博物館	<a href="http://www.oao.nao.ac.jp/public/event/sp2017summer/">http://www.oao.nao.ac.jp/public/event/sp2017summer/</a>
12日(土)	12:00-20:00	八重山高原 星物語2017 鹿児島大学農学部附属農場入来牧場/国立天文台VERA入来観測局	<a href="http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/~yaeyama/2017/">http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/~yaeyama/2017/</a>
12日(土)	12:30-20:00	八重山高原 星物語2017 鹿児島大学農学部附属農場入来牧場/国立天文台VERA入来観測局	<a href="http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/~yaeyama/2017/">http://milkyway.sci.kagoshima-u.ac.jp/~yaeyama/2017/</a>
12日(土)	13:00-15:00	第402回歴史博講演会「世界史の中の漆文化」 国立歴史民俗博物館 講堂	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html</a>
12日(土)	13:15-	4D2U定例公開「KAGUYA's Moon」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
12日(土) - 20日(日)		南の島の星まつり 石垣島天文台、VERA石垣島観測局 他	<a href="https://star-festival.amebaownd.com/">https://star-festival.amebaownd.com/</a>
19日(土)	10:00-20:30	いわて銀河フェスタ2017 国立天文台水沢、奥州宇宙遊学館	<a href="http://www.miz.nao.ac.jp/content/news/event/20170605-322">http://www.miz.nao.ac.jp/content/news/event/20170605-322</a>
19日(土)	13:15-	4D2U定例公開「KAGUYA's Moon」 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/4d2u/">https://prc.nao.ac.jp/4d2u/</a>
19日(土)	13:30-15:00 (13:00開場)	みんなくゼミナール 「シーボルトの日本展示と博物学」 国立民族学博物館 講堂	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/471">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/471</a>

20日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 「太平洋の探検家朝枝利男—その生涯と資料について」 国立民族学博物館 本館展示場 (ナビひろば)	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/477">http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/477</a>
22日(火) 25日(金)	14:00-16:30	2017年度みんなく秋の遠足・校外学習 事前見学&ガイダンス 国立民族学博物館 第5セミナー室	<a href="http://www.minpaku.ac.jp/research/sc/teacher/guidance">http://www.minpaku.ac.jp/research/sc/teacher/guidance</a>
24日(木)	11:30-12:15	展示ギャラリートーク 国文学研究資料館 1階展示室	<a href="http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html">http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2017/bungakushi201706-09.html</a>
24日(月)~25日(火)	24日 13:00-17:40, 25日 10:00-17:50	国際シンポジウム「—近世絵入百科事典データベース公開記念—書物にみる絵とことばの350年」	
25日(火)	14:00-16:00	第312回日文研フォーラム「明治の建築家 伊東忠太 オスマン帝国土産話」	<a href="http://events.nichibun.ac.jp/ja/archives/cal/2017/07/25/index.html">http://events.nichibun.ac.jp/ja/archives/cal/2017/07/25/index.html</a>
26日(土)	9:30-16:00	野辺山宇宙電波観測所 特別公開2017 国立天文台 野辺山	<a href="http://www.nro.nao.ac.jp/visit/open2017/open2017_top.html">http://www.nro.nao.ac.jp/visit/open2017/open2017_top.html</a>
26日(土)	19:30-	国立天文台三鷹 定例観望会 <観望天体：はくちょう座β星 アルビレオ (二重星) > 国立天文台三鷹キャンパス	<a href="https://prc.nao.ac.jp/stargazing/">https://prc.nao.ac.jp/stargazing/</a>
26日(土)	13:30-15:30	第221回くらしの植物苑観察会「変化朝顔の形のひみつ」国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑	<a href="http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html">http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/observation/index.html</a>
27日(日)	14:30-15:00	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館 本館展示場	
29日(土)	14:00-16:30	日文研シンポジウム「妖怪データベースからの創造—公開15周年記念シンポジウム」	<a href="http://research.nichibun.ac.jp/ja/events/archives/symposium/s001/cal/2017/07/29/s001/index.html">http://research.nichibun.ac.jp/ja/events/archives/symposium/s001/cal/2017/07/29/s001/index.html</a>



### ★【広報社会連携室から】

○総研大は、来年2018年に創立30周年を迎えます。

10月1日の創立記念日を中心に、式典の開催、修了生による講演会、ロゴ・スローガン・キャラクターの作成、寄付口座の開設及びホームカミングデーの開催などを考えています。これらにつきご意見のある方、また、これら以外のアイデアのある方は、30周年事業担当の田村学長補佐 ([katsumi\\_tamura@socket.ac.jp](mailto:katsumi_tamura@socket.ac.jp))、あるいは、広報社会連携室 ([kouhou1@m1.socket.ac.jp](mailto:kouhou1@m1.socket.ac.jp)) まで、ご意見をお寄せください。

### —メディア・イベント出演情報—

○長谷川学長のコラム「時代の風」が毎日新聞にて連載中です。

長谷川学長は2016年4月から、毎日新聞に「時代の風」というコラムを連載(6週間に1回)しています。毎日新聞紙面に掲載された連載記事の内容は、本学HPからも読むことができますので、ご興味のある方はご一読下さい。(7月5日(水)現在、第11回目(毎日新聞6月4日掲載分)までご覧いただけます。)

本学HPのトップ画面の「学長通信」のバナーからぜひご覧下さい。

— 時代の風 (毎日新聞掲載コラム) —

[http://www.socket.ac.jp/outline/message\\_index/hasegawa\\_mariko/kaze/](http://www.socket.ac.jp/outline/message_index/hasegawa_mariko/kaze/)

○STI Horizon(エスティーアイ ホライズン)誌に長谷川学長の特別インタビューが掲載されました。

6月25日(日)、STI Horizon 誌に長谷川学長の特別インタビューが掲載されました。記事の内容は、下記 URL で公開されております。

<http://www.nistep.go.jp/activities/sti-horizon%e8%aa%8c/vol-03no-02/stih00077>

(上記のサイト上で、PDF 版をダウンロードすることが可能です。)

STI Horizon 誌は、科学技術・イノベーション政策に資する情報を掲載する科学技術・学術政策研究所(NISTEP)が発行する雑誌です。

○6月16日(金)発行の日刊工業新聞に長谷川学長の記事が掲載されました。

「週末は別人/総合研究大学院大学学長・長谷川眞理子氏一犬と自然、至福のひとつとき」

記事本文は、日刊工業新聞のHP 上でご覧いただけます。

<https://www.nikkan.co.jp/articles/view/00432093>

(※上記サイトで、記事本文を読むには会員登録(無料・有料)することでご覧いただけます。)

○2017年6月10日(土)に放送されたNHK スペシャル「ニッポンの家族が非常事態!? -第1集 わが子がキレル本当のワケ」で、長谷川学長が電話取材を受けました。

初回放送:2017年6月10日(土) 21:00-21:49

NHK スペシャルの情報は、下記 URL をご覧下さい。

<http://www6.nhk.or.jp/special/detail/index.html?aid=20170610>

○広報特派員の募集について

広報社会連携室では、広報特派員を募集しております。総研大の広報活動にご協力いただける学生さんの応募をお待ちしております。

詳細につきましては、下記URL をご覧ください。

<http://www.soken.ac.jp/disclosure/pr/information/corres/>

## 【編集後記】

総研大ニューズレター第109号をお届けします!

先月号の編集後記でもお伝えしましたが、6月14日(水)から19日(月)まで、JSPS サマー・プログラムのフェローが葉山を訪れました。期間中、広報社会連携室員は広報要員として参加し、写真撮影を担当しました。フェローの皆さんはレセプションや日本文化紹介、グループディスカッション、ポスタープレゼンテーションで交流を楽しんでいました(右図参照)。

また、今月号に掲載している英語ポスタープレゼンテーション参加学生の皆さんもポスタープレゼンテーションに参加し、フェローと積極的にディスカッションを行っていました。熱心に取り組んでいる姿を見ることができ、嬉しく思います。

これからも広報写真を通して、皆様に葉山キャンパスで行われる授業や講演会などの様子を知っていただけるように頑張ります!!



トピックスの原稿をご寄稿いただけましたら、総研大ニューズレターへ掲載いたしますので、総研大関係のイベント、受賞情報等ありましたら、是非とも広報社会連携室まで情報をお寄せください。

広報社会連携室 E・A



広報社会連携室では、メディアを通じて総研大の研究  
成果を広く社会に発信しています。特に、総研大在学  
生が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリ  
リースを行う場合は、総研大と所属専攻（基盤機関）と  
の共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研  
大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・  
表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリー  
チ活動等の社会連携・貢献活動」についてニューズレ  
ター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各  
種情報を是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演され  
る場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきま  
すよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいた  
します。

発行 2017年7月5日  
編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2017SOKENDAI